一般社団法人 日本機械工具工業会
Japan Cutting & Wear-resistant Tool Association

JTA Journal ジャーナル

January 2024 No.35

年頭所感

会長 五島 康

2024年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。平素から関係各位のご支援、ご協力に対し心から感謝申し上げます。

まず、今年度の当工業会の生産額は、約4,800億円と昨年度を下回る見込みです。中国経済の鈍化と、ロシアのウクライナへの軍事進攻、またイスラエル、パレスチナ問題による原材料の高騰を受けた景気後退により、輸出が減少した事が大きな要因であります。

そこで、2024年度の目標としましては、まず、生産額5,000億円の達成です。EV化が進む中、工具需要も減少していることは確かであり困難であることは承知しておりますが、EV化により、別の部品や、新たに主力となる被削材にシフトすることによって、次世代の工具需要が見いだされる事を期待し、5,000億円の目標を挙げさせていただきます。次に、5月に開催されます、世界切削工具会議（WCTC）2024を成功裏に収める事です。今回のWCTCでは、各国、各エリアでの工具生産額を取りまとめ、統一した工具需要を纏める事を目標としております。これにより、当工業会、ひいては会員会社の皆様の世界的な立ち位置が見える事となり、日本国内だけではなく、海外に需要があることが明確になると思います。その他にも様々な企画を準備しておりますので、会員の皆様方には是非ご参加をお願い申し上げます。

ところで、今年の干支は辰です。辰年は時代を動かす、「変革（転機）」や「激動」の年と言われています。冒頭にも申し上げましたが、ガソリン車からEV化へ、また、DX等、主に製造業での働き方が変わっていく大転換期、社会が急激なスピードで変わっていく時代であります。我々はその中でどの様に生き抜いていくのか、どの様なワークや被削材が主流になっていくのか、それに応じた工具や、加工法はどんなものが出てくるのか、私自身、非常に楽しみにしておりますし、工業会としてもその大転換期に対して、各委員会を通じて、後押しできるようにしてまいりたいと思っております。

また、今年の7月前半を目処に新紙幣が発行されます。1万円札の渋沢栄一、5千円札の津田梅子、千円札の北里柴三郎が新たに登場します。この3名に共通する事としましては、3名とも海外留学経験者です。渋沢栄一はフランスに留学し、後に約500社もの企業の設立に関わり、日本経済の基礎を築きました。津田梅子はアメリカに渡り、新しい女子教育のスタイルを作り、女性の自立を推進することに尽力し、北里柴三郎はドイツで破傷風血清療法を確立、後にペスト菌を発見し、近代日本の医学の父と呼ばれるようになりました。つまり、海外を経験したことで、多くの知識を吸収し、それをその分野に役立てた方々です。会員の皆様には、国際委員会が提案しておりますIMTS（アメリカ）、EMO（ドイツ）を始めとした海外展示会へのツアーや、実際に出展を体験され、多くを学び、自社の発展に寄与していただきたいと願っております。

最後になりましたが、日本機械工具工業会会員の皆様の一層のご活躍と、辰年にちなんで昇龍のように、飛躍と発展を祈念いたしまして、年初のご挨拶とさせていただきます。

（㈱不二越　執行役員）

年頭所感

経済産業省製造産業局 産業機械課長
安田 篤

令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍が収束に向かい活気が戻った一方で、国際経済秩序が変化した年でした。こうした新たな経済構造の転換の時期において、産業界の皆様には、高水準の賃上げ実現や国内投資の促進等に、ご尽力いただきましたこと改めて感謝申し上げます。経済界の皆様のご尽力もあり、日本史上最高を更新する国内投資見通し、実に30年ぶりとなる高水準の賃上げの実現など、成長と改革の方向に向かう「潮目の変化」が生じています。経済産業省では、物価高に負けない賃上げを実現できるよう、引き続き賃上げのカギとなる取引適正化・価格転嫁対策の推進や事業再構築への支援、省力化や生産性向上の取組、中堅企業の大規模投資支援等を通じた、国内投資の加速と成長力強化に全力を尽くしてまいります。

産業界では物価高やエネルギー高の影響で様々な課題に直面していると存じます。経済産業省では、足元のエネルギー高への対策として、燃料油価格、電気・ガス料金にかかる激変緩和措置を本年春まで継続するとともに、省エネ型の経済・社会構造への転換を実現すべく、企業・家庭向けの支援を実施します。そして、昨年に続きGXやDXも進めていきます。GXについては、昨年末に、エネルギー分野、くらし分野、産業分野それぞれにおいて分野別投資戦略を取りまとめました。これら各分野の戦略に基づき、20兆円規模のGX経済移行債を活用した投資促進策を実行していきます。DXについては、DXを実現した設備導入だけでなく、DXに資する人材の育成の支援も行ってまいります。

また、産業界の皆様には、本年4月から適用されるトラックドライバーの時間外労働上限規制等により、輸送力の不足が懸念される「物流の2024年問題」の解決に向け、対策を講じていただいております。深刻な人手不足の中、産業界における物流の適正化や生産性向上のため、荷主企業の物流施設の自動化、機械化などに向けた支援策等を進めてまいります。

1年後に迫った大阪・関西万博では、ポストコロナの新たな世界、次世代技術・社会システムが形作る未来社会の風景観を示し、我が国のイノベーションの可能性を世界に発信していきます。経済産業省として、世界中から来訪する様々な人達が刺激を与え合えるような万博にできるよう、準備に邁進してまいります。是非、産業界の皆様にも「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマに沿って一緒に盛り上げていただければ幸いです。

我が国を取り巻く外的環境は日に日に厳しさを増しています。今後の経済成長の鍵となる戦略分野については国内投資、研究開発、人材育成等への支援にさらに力を入れ、安定的な供給に向けた取組を進めていきます。そして、経済安全保障に関する産業・技術基盤に影響が及ぶ脅威やリスクをいち早く捉えるために「経済安全保障に関する産業技術基盤強化アクションプラン」にまとめておりますように、産業界の皆様との戦略的対話を行って参りたいと存じます。また、イノベーションを支えるスタートアップのグローバル展開や人材育成等に対し幅広い支援を行うとともに、G7広島サミットで合意された、グローバルサウスとの連携強化の推進も進めてまいります。

昨年12月には、「アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）」構想の下での初のAZEC首脳会合を開催いたしました。経済産業省からMOU等の協力について報告を行ったところですが、引き続き官民連携してエネルギートランジションを進めていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

こうした経済成長のチャンスを逃さぬよう、流動的な経済構造の変化を捉え、自由で公平な通商・貿易環境の構築、新たなイノベーションモデルを支える基盤の整備、加えて、日本経済の土台となる投資への支援等に重点を置いて政策を推進することで、日本経済の更なる成長に貢献してまいります。

結びになりますが、本年が、皆様方にとって更なる飛躍の1年となりますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

令和6年　元旦

2023年度秋季総会

秋季総会の様子

10月26日、2023年度秋季総会が石川県金沢市のホテル金沢にて、開催された。

はじめに、五島会長が開会にあたり、「今年度の当工業会の生産額は約4,800億円と昨年度を下回ったが、2024年度の目標は生産金額5,000億円とし、それを達成させるためには工具市場の中で大きな割合を占める自動車産業をどのように取り込んでいくかが鍵となる。EV化の流れの中で、いかにEV向け工具を開発できるかが重要となる。10月18日～21日にメカトロテックジャパン2023が開催され、会員各社からも出展があり、新商品の発表、展示がされていたが、生産性の向上、環境に配慮した工具、部品構造・被削材の変化に対応した工具が多くあった。日本、ひいては世界のものづくりを革新していくことで、今後の工業会の底上げに繋げていくことを期待している。」と挨拶された。

挨拶 五島会長

続いて、来賓挨拶として経済産業省の川内課長補佐より日本経済の現状と先行きについてお話しいただいた。

次に、五島会長が議長となり、大石専務理事の議事進行のもと、下記の報告がなされた。

①新規入会会員の紹介

正会員1社（カネックス刃物工業㈱）、賛助会員1社（日本アイ・ティ・エフ㈱）の入会により、現在の会員数は正会員85社、賛助会員57社、合計142社となった。

②日本機械工具工業会賞の発表

③委員会報告

浦本総務委員長（㈱不二越）、辻村技術委員長（オーエスジー㈱）、大橋環境委員長（三菱マテリアル㈱）、田中国際委員長（住友電気工業㈱）より各委員会の活動報告が行われた。

④その他

- 2023年度改訂生産額の見通し
- WCTC2024のご案内
- 今後の主要行事予定について

最後に森副会長に総括をいただき、閉会となった。

総括 森副会長

総会後、2023年度日本機械工具工業会賞の表彰式が行われた。

業界功労賞1名、技術功績大賞1社、技術功績

浦本総務委員長

辻村技術委員長

大橋環境委員長

田中国際委員長

賞4社6件、技術奨励賞1社、環境大賞1社、環境賞1社、環境特別賞3社が受賞され、受賞者を代表して、堀　功氏（元㈱不二越）より謝辞をいただいた。

業界功労賞 堀氏

技術功績大賞 冨士ダイス㈱

環境大賞 三菱マテリアル㈱

受賞者

その後の懇親会では、五島会長の挨拶に続き、佐橋副会長による乾杯の発声で開宴し、歓談の後、寺島副会長の中締めによって閉会した。

乾杯 佐橋副会長

中締め 寺島副会長

懇親会の様子

〈コマツ粟津工場見学〉

翌27日は、石川県小松市にある、コマツ（小松製作所）粟津工場を訪問。

鉱山で使用される油圧ショベルや除雪車などの建設機械組立工場の組立工程を見学した。

コマツは、1921年（大正10年）5月13日に設立し、2021年には創業100周年を迎えている。コマツグループはグローバルでビジネスを展開しており、世界各国に生産拠点：60拠点（海外生産比率63%）/販売拠点：55拠点/販売・サービス代理店：150ヵ国211社を構えている。

コマツ粟津工場は、創業1938年、敷地：720,000m^2、建物：292,000m^2、従業員数2,800人で主な事業は、建設・鉱山機械、ユーティリティー（小型機械）、林業機械、産業機械などの製造・販売を行なっている。工場には、様々な工夫がされており、組立工場は、段差のないフラットで広い作業エリアとなっており、地下ピット内に空調設備を配置し、床からの成層空調実施（空調容積削減）などに力を入れられている。

その他、ホイールローダー組立ラインの稼働フロアによる作業性・安全性の向上について説明を受けた。

コマツは、生産設備のみえる化を進めるため、IoTシステム（KOM-MICS）を駆使し、生産設備のデータを可視化して、工具メーカーとも改善活動を一緒に行なっている。

今回の工場見学を通して、働きやすい環境で従業員の方が、活き活きと自分の仕事に責任を持ち、作業されている姿が印象的だった。

コマツ粟津工場　会場の様子

集合写真

2023年度　環境活動報告

環境委員会委員長　大橋　忠一（三菱マテリアル㈱ 加工事業カンパニー品質保証本部）
環境委員会副委員長　宮浦　宗之（㈱不二越 生産技術部）
環境賞専門委員会委員長　諏訪　岳之（㈱タンガロイ 品質保証部）
環境調和製品基準評価委員会委員長　浅井　純（エフ・ピー・ツール㈱ 総務部）
化学物質規制対策WGリーダー　花田　昂迪（住友電工ハードメタル㈱ 生産技術開発部）

1. はじめに

最近は、環境に関する話題がニュース等で取上げられることやお客様から環境関連の問合せを頂くことが多くなってきていると感じています。環境への対応は、単なる道義的な意味だけでなく、我々の生活環境の安定化のためにも待ったなしのものとなっています。その重要な取組みのひとつが地球温暖化ガス（GHG）削減であり、その主要因の二酸化炭素（CO_2）削減であることはご承知の通りです。

環境への対応は、GHG削減に留まらず、様々な化学物質への対応も含まれます。例えば、欧州を中心に進んでいるプラスチック製品の再生材含有義務化、有機フッ素化合物（PFAS）の規制などがあります。

これらの動きは、コスト面からはマイナスと言えるかもしれませんが、CO_2削減の世界的な潮流が風力発電、電気自動車など新しい産業を興すきっかけとなり、日本機械工具工業会（JTA）の会員企業の皆様にとっては、新しい被削材や加工方法への提案を迫られると同時に新たなビジネス機会になっているものと思います。

環境への対応は全ての企業にとって避けては通れません。環境委員会では、会員企業の皆様が安心して事業を行っていただけるように種々の活動を進めておりますので、活動状況を報告させていただきます。

2. 報告

(1) 環境調査

2023年6月28日に正会員企業に向けて、工具業界の環境状況の把握および環境賞審査資料とすることを目的に、環境調査票と環境活動部門賞のご提出をお願いしました。

①環境調査票回答状況

■集計期間：2022年4月1日～ 2023年3月31日

■回答企業数：40社（回答提出率：48%）

回答提出率が昨年54%に対して48%と減少してしまいました。次回以降の調査票提出を、会員企業各社に働きかけてまいります。

②調査内容

調査内容は、大きく分けて2つあり、環境マネジメント（化学物質管理、環境負荷低減含む）に関するものと、温暖化対策・廃棄物対策に関する改善活動です。調査項目は表1に示す全33項目で、環境マネジメントが17項目で48点、改善活動が16項目で92点の合計140点満点となっています。

③調査結果

調査結果を図1に示します。総合得点は、67%の会員企業で、昨年よりも良化しています。環境マネジメントにおきましても、昨年と同等もしくは良化している会員企業が半数以上（58%）となっております。

また景気変動の影響もあり、生産高原単位での評価項目が多い改善活動も良化している会員企業が69%と継続的な改善が進んでいることがうかがえます。

昨年同様に、ご提出会員企業には、評価項目別点数をフィードバックいたします。その一例を図2に示します。評価項目毎の点数分布と自社の位置、自社の得点率推移、CO_2排出量推移をお知らせすることにより、工業会でのポジションや改善活動の成果が分かり、活動の強化に役立てていただければと考えております。

(2) 環境賞の表彰と環境活動交流発表会

会員企業から提出された調査表の内容を厳正に評価し、各企業の模範となる活動に対して、第9回環境大賞、環境賞及び特別賞を委員会で選考しました。これらを理事会に推薦、承認されたものが10月26日、2023年度秋季総会で発表されました（受賞会社については、JTAホームページもしくはJTAジャーナル第34号をご覧ください）。

各賞の受賞内容につきましては、具体的な活動事例の共有を目的として開催している環境活動交流発表会にて発表、併せて各賞の受賞式を実施しております。2024年の交流会につきましては、昨年に引き続き、WEBも併用した開催方式を予定しています。できるだけ多くの会員企業にご参加いただけますよう、ご協力お願いいたします。実施要項を取りまとめ、決定次第、会員企業へご連絡いたします。

(3) 環境調和製品の認定状況

2023年度の環境調和製品の認定状況は22件（11月10日現在）で、前年同時期と同水準で推移しています。認定品に付与する認定マークに関しまして、2023年4月以降は、図3に示すように認定年度を強調したラベルデザインに順次変更しています。これは、認定基準は法改正や社会情勢等の変化に対応して適宜改訂される他、市場のトップランナー製品も頻繁に更新される状況下においては、認定年度が新しいほど現在の時代要請に準拠した製品評価となるために、その識別の明瞭化を企図したものです。本年度も認定基準の改訂を予定するとともに、審査体制もエントリー数に応じて弾力的な運営を可能とするルール策定を進めています。また、JTAの環境ラベリング制度の情報を、環境省の関連ホームページの「環境ラベル等データベース」に掲載いたしました。今後も会員各社が認定品を取得・発信することで業界の活性化につながる様に、また、顧客との環境コミュニケーショ

ンのツールとして付加価値を高める活動を推進してまいります。

(4) 化学物質規制等への対応

化学物質規制対象物質の情報収集を行ない、不必要な規制回避の為に業界として協力して取り組むことで会員企業にとって有益となるように活動しています。今年度は、環境委員メンバーからの情報を広く収集する仕組みとしてクラウド上に意見箱を設置し運用開始しました。また、昨今、社会的ニーズが増している工具製造時のCO_2排出量に関する協議を重ねております。今年度中に、排出量の算出方法統一と、JTAとしての参考値を提示できるよう活動を進めてまいります。

3. 最後に

会員企業の皆様に役立つ情報をタイムリーに提供していくことも環境委員会の大切な役割の一つと考えています。JTAホームページの環境委員会の専用ページでも環境情報を随時更新してまいりますので、ぜひご覧ください。

表1　環境調査項目

環境マネジメント

環境マネジメント	1	ISO14001の認証又はそれに準じる環境審査・認証	28点
	2	環境方針又はそれに準じる方針	
	3	環境推進組織	
	4	社員への環境教育	
	5	環境事故（緊急事態）への対応訓練	
	6	環境目標設定（エネルギー・廃棄物）	
	7	グリーン調達規程が有る	
	8	環境に配慮した事務用品を使用している	
	9	商社および原料採掘鉱山へ調達基準を伝達している	
	10	下請け会社、主要納入業者に環境教育実施している	
	11	下請け会社、主要納入業者は、環境に配慮した製造を実施している	
管理 化学物質	12	欧州化学物質規制（例：RoHS物質）の規制物質が製品及びその包装材料に最大許容濃度（閾値）を超えて含まれていない	8点
	13	PCB（ポリ塩化ビフェニル）処理	
低減 環境負荷	14	環境にやさしい（配慮した）製品の開発に取り組んでいますか	12点
	15	社内の環境改善活動に取り組んでいますか	
	16	地域（地球環境を含む）の環境改善活動に取り組んでいますか（社会貢献活動）	
	17	生物多様性環境対応	
		小計	48点

改善活動

温暖化対策	18	電気使用量（生産高原単位）が前年度より2%以上削減	48点
	19	配送業者へ委託の場合： 製品を配送する委託配送業者のISO14001（又はそれに準ずる活動実施）取得率 配送業者：配送量の70%以上を占める業者を対象とする （環境調和製品認定基準3項「物流」を参照のこと）	
		自社（グループ企業含む）配送の場合： 社有車の低公害車の割合が50%以上、または超低公害車の割合が20%以上	
	20	対前年度比、エネルギー（CO_2換算）削減率	
	21	対前年度比、生産高原単位のCO_2削減率	
廃棄物	22	水使用量（生産高原単位）が前年度より2%以上削減された	29点
	23	総廃棄物量（生産高原単位）が前年度より2%以上削減された	
	24	総廃棄物量に占める埋め立て廃棄物の量は3%以内である	
	25	廃製品を市中から回収している	
	26	製品の包装容器はリサイクル可能で、包装材料に塩化ビニルを含まない	
	27	包装材、包装容器はリサイクル率、リデュース率、リユース率は総計10%を越えている	
	28	再資源化（リサイクル）率	
加算点	29	二酸化炭素排出量（生産高原単位）は、自ら定める基準年から年平均0.5%以上削減された	15点
	30	生産高原単位でCO_2が直近3年推移、連続で削減	
	31	ゼロエミッションの継続（99%以上）	
	32	再資源化（リサイクル）伸び率	
減点	33	罰則等に抵触する場合	−50点
		小計	92点
		合計	140点

図1　環境調査結果（2022年度比2023年度）

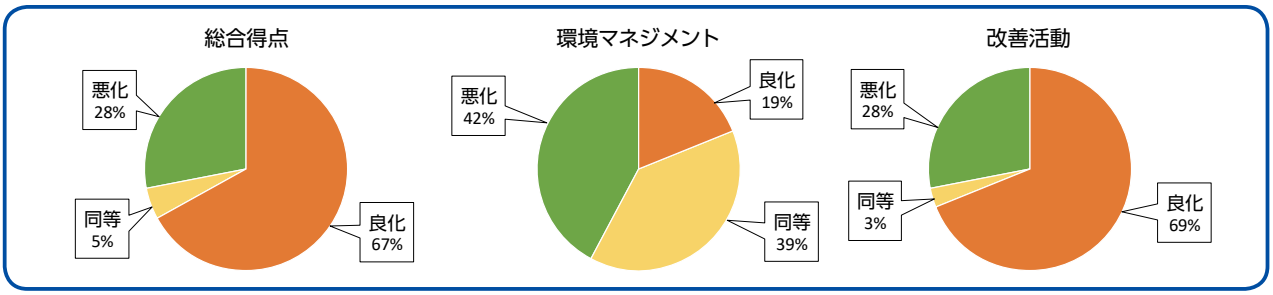

図2　フィードバック例

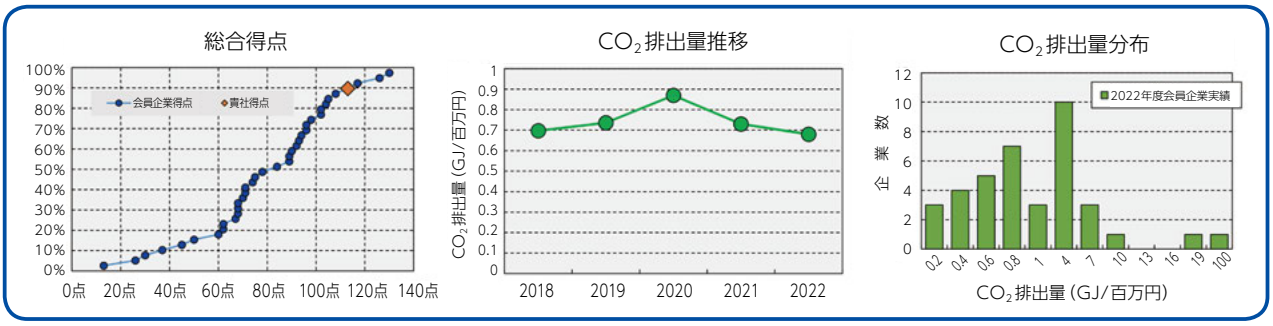

図3　環境調和製品認定マーク

工場自慢
ツール
風土記

日本新金属株式会社 本社工場

〒1561-0829　大阪府豊中市千成町1丁目6番64号
TEL 06-6333-1171　FAX 06-6331-5358
http://www.jnm.co.jp

◆会社紹介と工場PR

大阪で力士を目指していた粟村敏顕が1909年、現在の山口県岩国市にある喜和田鉱山で谷一杯に捨てられていた重鉱石を発見したことがきっかけで、我が国におけるタングステン事業が開花したことを皆さんはご存知でしょうか？

ドイツ以外では注目されていなかったタングステン鉱山を買い取った粟村は、1916年粟村鉱業所（当社のルーツ）を設立し、特殊鋼用原料としてのフェロタングステンの生産を開始いたしました。

戦後は大阪市西淀川区佃で操業していましたが、1950年ジェーン台風で多大な被害を受け、豊中市千成町（最寄り駅は阪急神戸線神崎川駅）に移転して現在に至っています。

現在の当社日本新金属は、1963年三菱金属鉱業と粟村鉱業所の共同出資で設立され、2023年で丁度創立60周年を迎えました。

重金属であるタングステン、モリブデンを皮切りに、その後非酸化物系高機能化合物粉の生産を行い、当社で取り扱う粉末は、超硬工具として自動車、航空機などの産業機械分野で使用されるほか、半導体、医療、EV等幅広い分野で使用されています。

当社は企業理念「感性のある粉末でものづくりを支え豊かな社会の実現に貢献する」を実践して、お客様にとっての魅力製品の開発に貢献する高機能粉末の総合メーカーとして感性のある粉末作りを目指しています。

本社工場

加えて、資源循環型社会の一翼を担い豊かな社会の実現に貢献するため、リサイクル事業を推進中です。

◆ご当地紹介

本社工場のある豊中市千成町の「千成」の由来は、豊臣秀吉の千成びょうたんだと言われています。秀吉の家臣であった大島光義が、秀吉ゆかりの千成びょうたんにちなんで付けた地名だそうです。

新大阪駅に設置されている千成びょうたんは、待ち合わせスポットとして親しまれています。

又、豊中市は交通の便が抜群で、阪急電鉄や大阪モノレール、千里ニュータウンと都心部を結ぶ北大阪急行といった公共交通機関が充実し、阪神高速、中国縦貫自動車道、名神高速などの高速道路網が市内を縦横に走っているほか、空港就航都市として伊丹空港から全国各地へ空路でつながるなど、交通利便性が非常に優れた街です。

3年前にリニューアルした伊丹空港のコンセプトは「地域の方に日常的にご利用いただける空港に」で、伊丹空港駅にはストリートピアノ（愛称 ミド）が置かれています。

伊丹空港駅のストリートピアノ

また、高校野球発祥の地としても知られており、第一回大会は豊中グラウンドで行われました。さらに高校サッカー、高校ラグビーの第一回大会も開催され、高校スポーツ発祥の地とも呼ばれています。

市内には武道館ひびき、豊中ローズ球場などスポーツ施設が充実しており、身近にスポーツを楽しむことができます。

◆ご当地自慢

当社創立の翌年1964年に豊中市待兼山町で野生のワニの化石が発見されました。当時日本に生息していなかったとされていた野生のワニが生息していた事実が証明されました。化石はマチカネワニと名付けられ、現在は市の町おこしとして市内8店舗で和食、イタリアン、焼きそば、丼ぶりなど、さまざまなジャンルのワニ肉料理が食べられるお店があります。なかでも、ワニの手を香草焼きで出してくれるお店があり爪や皮が付いたままで出てくるのでそのビジュアルは迫力満点です。

このマチカネワニは市のキャラクターとしてマチカネくんとなり活躍しており、市のさまざま場面に登場しマンホールにもなっています。日本全国で約900種類あるマンホールカードのうちの1つにも採用され、無料で配布されておりますので、お越しの際はぜひ記念にマチカネくんのデザインされたマンホールカードをお受け取りください。

©2012
豊中市 マチカネくん
承認第353号

2023年度上期生産額実績並びに生産額改訂見通し

（単位：百万円）

品目	2022年度			2023年度上期実績および改訂見通し												
	上期実績	下期実績	年度実績	4月生産額	5月生産額	6月生産額	7月生産額	8月生産額	9月生産額	上期実績	前年上期比	上期見込(A)	下期改訂見通し(B)	前年下期比	年度改訂見通し(A)+(B)	前年度比
ドリル	9,330	9,579	18,909	1,576	1,523	1,619	1,599	1,511	1,575	9,404	100.8%	9,404	9,148	95.5%	18,552	98.1%
エンドミル	2,852	2,766	5,618	430	383	404	427	342	401	2,388	83.7%	2,388	2,656	96.0%	5,043	89.8%
カッタ	424	476	900	82	85	81	76	68	57	450	106.1%	450	459	96.5%	909	101.0%
ギヤカッタ	4,153	4,230	8,383	696	664	694	708	687	729	4,179	100.6%	4,179	3,879	91.7%	8,059	96.1%
ブローチ	4,353	4,347	8,700	673	685	728	712	692	704	4,194	96.4%	4,194	4,138	95.2%	8,333	95.8%
ねじ加工工具	19,229	20,571	39,800	3,283	2,585	2,998	3,462	2,898	3,219	18,445	95.9%	18,445	21,517	104.6%	39,962	100.4%
バイト	194	177	371	10	10	9	10	12	10	61	31.5%	61	181	102.2%	242	65.2%
リーマ	927	798	1,725	146	120	135	137	109	107	755	81.5%	755	798	100.0%	1,554	90.0%
鋸刃カッタ	801	821	1,622	149	138	132	128	129	124	799	99.8%	799	817	99.5%	1,617	99.7%
耐摩工具	1,041	1,057	2,098	186	170	177	186	153	180	1,051	100.9%	1,051	1,247	118.0%	2,297	109.5%
特殊鋼工具計	43,305	44,822	88,127	7,231	6,364	6,977	7,446	6,601	7,107	41,727	96.4%	41,727	44,840	100.0%	86,567	98.2%
ドリル	24,508	23,055	47,563	3,568	3,256	3,709	3,759	3,568	3,486	21,345	87.1%	21,345	23,009	99.8%	44,354	93.3%
エンドミル	23,315	22,893	46,208	3,666	3,236	3,760	3,708	3,360	3,440	21,168	90.8%	21,168	22,916	100.1%	44,084	95.4%
カッタ	3,347	3,222	6,570	472	515	535	475	451	474	2,922	87.3%	2,922	3,213	99.7%	6,135	93.4%
ねじ加工工具	2,241	2,137	4,377	320	252	338	351	296	336	1,894	84.5%	1,894	2,137	100.0%	4,031	92.1%
バイト	5,564	5,437	11,002	813	778	992	816	850	967	5,215	93.7%	5,215	5,242	96.4%	10,457	95.0%
リーマ	1,497	1,420	2,917	242	225	260	246	237	260	1,470	98.1%	1,470	1,412	99.5%	2,882	98.8%
鋸刃カッタ	470	364	834	52	54	59	45	48	49	307	65.2%	307	392	107.8%	699	83.8%
インサート	88,687	85,766	174,454	13,954	13,208	14,673	13,841	13,020	14,452	83,149	93.8%	83,149	88,082	102.7%	171,231	98.2%
耐摩工具	18,120	17,975	36,095	2,805	2,822	2,994	2,869	2,797	2,977	17,264	95.3%	17,264	18,245	101.5%	35,509	98.4%
鉱山土木工具	4,811	4,509	9,320	781	870	873	758	726	732	4,742	98.6%	4,742	4,582	101.6%	9,323	100.0%
超硬工具計	172,562	166,778	339,340	26,673	25,215	28,193	26,868	25,354	27,173	159,476	92.4%	159,476	169,228	101.5%	328,705	96.9%
ドリル	526	570	1,096	126	65	89	82	57	106	524	99.7%	524	569	99.8%	1,093	99.7%
エンドミル	806	773	1,578	126	127	132	120	135	155	795	98.6%	795	829	107.3%	1,624	102.9%
カッタ	293	258	551	45	47	50	49	35	38	263	89.8%	263	251	97.3%	514	93.3%
インサート	12,609	11,135	23,744	2,075	2,013	2,211	2,134	1,952	2,001	12,386	98.2%	12,386	12,115	108.8%	24,501	103.2%
ダイヤ・CBN計	14,234	12,735	26,969	2,372	2,251	2,482	2,384	2,179	2,301	13,969	98.1%	13,969	13,763	108.1%	27,732	102.8%
ドリル	34,365	33,203	67,568	5,269	4,845	5,417	5,440	5,136	5,167	31,274	91.0%	31,274	32,725	98.6%	63,999	94.7%
エンドミル	26,973	26,432	53,405	4,222	3,746	4,297	4,254	3,837	3,996	24,351	90.3%	24,351	26,401	99.9%	50,751	95.0%
カッタ	4,065	3,956	8,021	599	647	665	600	555	569	3,636	89.4%	3,636	3,923	99.2%	7,558	94.2%
ギヤカッタ	4,153	4,230	8,383	696	664	694	708	687	729	4,179	100.6%	4,179	3,879	91.7%	8,059	96.1%
ブローチ	4,353	4,347	8,700	673	685	728	712	692	704	4,194	96.4%	4,194	4,138	95.2%	8,333	95.8%
ねじ加工工具	21,470	22,708	44,177	3,603	2,837	3,336	3,813	3,194	3,556	20,339	94.7%	20,339	23,654	104.2%	43,993	99.6%
バイト	5,759	5,614	11,373	823	788	1,000	826	862	977	5,277	91.6%	5,277	5,422	96.6%	10,699	94.1%
リーマ	2,425	2,218	4,642	388	345	395	383	347	367	2,225	91.8%	2,225	2,211	99.7%	4,436	95.5%
鋸刃カッタ	1,271	1,185	2,456	201	192	190	173	177	173	1,106	87.0%	1,106	1,209	102.0%	2,315	94.3%
インサート	101,296	96,901	198,198	16,029	15,220	16,884	15,975	14,972	16,454	95,535	94.3%	95,535	100,197	103.4%	195,732	98.8%
その他工具	8,566	8,232	16,798	1,371	1,293	1,352	1,342	1,266	1,181	7,805	91.1%	7,805	8,553	103.9%	16,358	97.4%
ボディ関係	9,974	10,256	20,230	1,705	1,653	1,818	1,713	1,557	1,694	10,141	101.7%	10,141	10,051	98.0%	20,191	99.8%
切削工具小計	224,668	219,283	443,951	35,580	32,915	36,778	35,939	33,282	35,568	210,061	93.5%	210,061	222,363	101.4%	432,424	97.4%
耐摩工具	19,161	19,032	38,193	2,991	2,991	3,171	3,055	2,950	3,157	18,315	95.6%	18,315	19,491	102.4%	37,806	99.0%
鉱山土木工具	4,811	4,509	9,320	781	870	873	758	726	732	4,742	98.6%	4,742	4,582	101.6%	9,323	100.0%
総合計	248,640	242,824	491,464	39,352	36,776	40,822	39,752	36,958	39,457	233,117	93.8%	233,117	246,436	101.5%	479,554	97.6%

（出典：一般社団法人日本機械工具工業会 会員統計）

世界切削工具会議（WCTC）2024登録開始のお知らせ

2023年10月中旬にWCTC2024の参加登録並びに宿泊受付を開始いたしました。

WCTCは3年に1度、世界の切削工具メーカーのトップが集まる機会として毎回200名以上の方にご参加を頂いております。日本での開催はWCTC2013京都以来、11年ぶりとなります。プログラムの詳細についてはQRコードからご覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。※オフィシャルホテルはANAクラウンプラザ大阪となりますが、部屋数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。

既に国内外より多くのスポンサーの申込みを頂いております。皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

WCTC 2024 Osaka, JAPAN MAY.21-24 World Cutting Tool Conference

新会員代表者紹介

会員代表者が交代されました。

グーリングジャパン株式会社　　代表取締役社長　Peter Otten（ペーター オッテン）　様（11月1日付）

編集後記

暖冬の候、皆さま健やかにお過ごしでしょうか。今冬は暖かいからか鍋の出番は少ないのですが、暖かい食べ物を食べてほっこりする日々を送っております。さて、毎日、自宅と会社の往復、何事もない平凡な日々に幸せを感じていますが、年も改まりましたので、習い事の一つでも始めようかと思っています。2024年の干支である甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままでの準備が形となるといった縁起の良い年と聞きました。コロナ禍の影を脱して迎えた2024年。何かにチャレンジするのに最適な甲辰。さあ、皆さんは何を始めますか？

一般社団法人 日本機械工具工業会
Japan Cutting & Wear-resistant Tool Association
東京都千代田区神田須田町2-25 GYB秋葉原12階
TEL 03-3526-6200　FAX 03-3526-6301
URL http://www.jta-tool.jp
E-mail info@jta-tool.jp

印刷・製本：㈱アサヒ・エンタープライズ